

シラバスの内容		想定される教育内容の例		
ねらい	含まれるべき事項			
	⑨ 相談援助活動の方法展開 (医療施設、社会復帰施設、地域社会を含む)	○ 個別支援の実際と事例分析	<ul style="list-style-type: none"> ・ 疾病及び障害に配慮した個別支援展開(危機介入アプローチ、生活支援の援助技術) ・ 精神障害者の主体性の尊重 ・ 個別支援の実際と適用分野 	
		○ 集団を活用した支援の実際と事例分析	<ul style="list-style-type: none"> ・ 疾病及び障害に配慮した集団支援の展開 ・ 集団を活用した支援の実際と適用分野[デイケアとグループワーク、SST(生活技能訓練)、セルフヘルプグループ(自助グループ)] 	
		○ 具体的事例検討		
	⑩ 家族調整・支援の実際と事例分析	○ 精神障害者と家族との関係		
		○ 家族支援の方法		<ul style="list-style-type: none"> ・ 家族療法的アプローチ
		○ 具体的事例検討		
	⑪ スーパービジョンとコンサルテーション	○ スーパービジョンの意義、方法展開		
		○ コンサルテーションの意義、方法、展開		
	⑫ 地域移行の対象及び支援体制	○ 地域移行支援の対象		
		○ 地域移行の体制		<ul style="list-style-type: none"> ・ 精神科病院の体制 ・ 地域移行支援の体制
		○ 精神保健福祉士の役割と多職種との連携		<ul style="list-style-type: none"> ・ 精神保健福祉士の業務内容 ・ 精神保健福祉士の専門性と役割 ・ 多職種連携(チームアプローチ) ・ ACT、PACT
		○ 地域移行に係る組織や機関		<ul style="list-style-type: none"> ・ 自立支援協議会
○ 地域移行を推進する制度、施策				
○ 具体的事例検討				

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
	⑬ 地域を基盤にした相談支援援助の主体と対象(精神障害者の生活実態とこれらを取り巻く社会情勢、医療、福祉の状況を含む)	○ 地域相談支援援助の主体	
		○ 地域相談支援援助の対象	
		○ 地域相談支援援助の体制	
		○ 具体的事例検討	
	⑭ 地域を基盤にしたリハビリテーションの基本的考え方		<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域ネットワーク ・ 地域生活支援事業と訪問援助 ・ 家族会および自助グループ ・ 精神保健ボランティアの育成と活用
	⑮ 精神障害者のケアマネジメント	○ ケアマネジメントの原則	<ul style="list-style-type: none"> ・ 適用と対象 ・ 人権への配慮
		○ ケアマネジメントの意義と方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ ケアマネジメントの意義と方法 ・ 関係機関との連携
		○ ケアマネジメントのプロセス	<ul style="list-style-type: none"> ・ インテーク ・ ニーズの把握とその評価 ・ 目標設定と計画的実施 ・ 包括的サービスの実現 ・ 評価
		○ チームケアとチームワーク	
		○ 具体的事例検討	
	⑯ 地域を基盤にした支援とネットワークキング	○ 地域を基盤にした支援の概念と基本的性格	
		○ 地域を基盤にした支援の具体的展開	<ul style="list-style-type: none"> ・ ノーマライゼーションの推進と住民参加 ・ 社会資源の活用と開発 ・ 地域社会における連携と調整機能 ・ 家族会、自助グループの支援 ・ ボランティア等地域マンパワーの育成と活用 ・ 地域生活支援活動
		○ 具体的事例検討	

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
	⑭ 関連組織・機関等の概要と専門職との連携	○ 福祉サービス提供施設・機関	・ 社会復帰施設 ・ グループホーム ・ 小規模作業所 ・ 相談支援事業所 ・ 地域活動支援センター ・ 就労・生活支援センター ・ その他
		○ 行政機関等	・ 精神保健福祉センター ・ 保健所 ・ 市町村 ・ ハローワーク ・ その他
	⑮ 医療機関、通院・在宅医療サービスとの連携の意義と実際 ⑰ 地域生活を支援する包括的な支援(地域精神保健福祉活動)の意義と展開	○ 精神科病院、精神科診療所等との連携 包括的な支援(地域精神保健福祉活動)の意義と実際	・ 主治医、精神保健福祉士、外来看護師 ・ 地域連携部門、デイケア部門、訪問看護部門(ステーション含む) ・ 包括的支援体制の理念 ・ ソーシャルインクルージョン ・ 諸外国の実践例 ・ わが国の実践例
	⑯ 社会調査の概要(意義、目的、倫理、方法)と活用	○ 社会調査の意義と目的	・ 根拠にもとづいた実践
		○ 社会調査の対象	
		○ 社会調査における倫理	・ 社会調査における個人情報保護
		○ 量的調査の方法と活用	・ 全数調査と標本調査 ・ 横断調査と縦断調査 ・ 自形式調査と他形式調査 ・ 測定の水準、信頼性と妥当性 ・ 質問紙の作成方法と留意点 ・ 調査票の配布と回収 ・ 集計と分析
		○ 質的調査の方法と活用	・ 観察法 ・ 面接法 ・ 記録の方法と留意点 ・ データの整理と分析
		○ ICTの活用方法	

6. 精神保健福祉活動を支える制度・サービス(60時間)

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
<ul style="list-style-type: none"> 精神障害者の相談援助活動と法(精神保健福祉法)との関わりについて理解する。 精神障害者の支援に関連する制度及び福祉サービスの知識と支援内容について理解する。 精神障害者の支援において係わる施設、団体、関連機関等について理解する。 更生保護制度と医療観察法について理解する。 社会資源の調整・開発に係わる社会調査の概要と活用について基礎的な知識を理解する。 	① 精神保健福祉法の意義と内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 精神保健福祉法における精神保健福祉士の役割 	<ul style="list-style-type: none"> 法律の目的、地方精神保健福祉審議会及び精神医療審査会、精神保健指定医、入院形態、精神障害者保健福祉手帳 ・ その他
	② 精神障害者の福祉制度の概要と福祉サービス	<ul style="list-style-type: none"> ○ 障害者基本法と精神障害者施策との関わり ○ 障害者自立支援法における精神障害者の福祉サービスの実際 ○ 精神障害者を対象とした福祉施策・事業の実際 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 精神障害者が利用する福祉サービスに特化した国・都道府県・市町村の制度や事業
	③ 精神障害者に関連する社会保障制度の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 医療保険制度の意義と内容 ○ 介護保険制度、の意義と内容 ○ 経済的支援に関する制度の意義と内容 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 所得保障(障害年金・手当・生活保護・労災・その他の災害補償)、・税金控除
	④ 相談援助に係わる組織、団体、関係機関及び専門職や地域住民との協働	<ul style="list-style-type: none"> ○ 行政組織と民間組織の役割と実際 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地方自治体、社会福祉法人、特定非営利活動法人、社会福祉協議会、民政委員、児童委員、自治会、ボランティア組織、企業、 ・ その他

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
		○ 福祉サービス提供施設・機関	・ 社会復帰施設、グループホーム、小規模作業所、相談支援事業所、地域活動支援センター、就労・生活支援センター、 ・ その他
		○ インフォーマルな社会資源の役割と実際	・ 家族、セルフヘルプグループ、ピアヘルパー ・ その他
		○ 専門職や地域住民の役割と実際	・ 精神保健福祉士、社会福祉協議会の地域福祉専門活動委員、介護相談員、認知症サポーター ・ その他
	⑤ 更生保護制度の概要と精神障害者福祉との関係	○ 更生保護制度とその担い手	
	⑥ 更生保護制度における関係機関や団体との連携	○ 司法・医療・福祉の連携 ○ 保護観察所の役割と実際	
	⑦ 医療観察法の概要	○ 医療観察法の意義と内容	・ 心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律
		○ 社会復帰調整官の役割と実際	
	⑧ 医療観察法における精神保健福祉士の専門性と役割	○ 精神保健参与員の役割と実際	
		○ 入院者・通院者に関する処遇	・ 指定入院医療機関、指定通院医療機関

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
	⑨ 社会資源の調整・開発に係わる社会調査の意義、目的、倫理、方法及び活用	○ 社会調査の意義と目的	・ 根拠にもとづいた実践
		○ 社会調査の対象	
		○ 社会調査における倫理	・ 社会調査における個人情報保護
		○ 量的調査の方法と活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全数調査と標本調査 ・ 横断調査と縦断調査 ・ 自形式調査と他形式調査 ・ 測定の水準、信頼性と妥当性 ・ 質問紙の作成方法と留意点 ・ 調査票の配布と回収 ・ 集計と分析
		○ 質的調査の方法と活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 観察法 ・ 面接法 ・ 記録の方法と留意点 ・ データの整理と分析
		○ ICTの活用方法	

7. 精神障害者の生活支援システム(30時間)

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
<ul style="list-style-type: none"> 精神障害者の生活支援の意義と特徴について理解する。 精神障害者の居住支援に関する制度・施策と相談援助活動について理解する。 職業リハビリテーションの概念及び精神障害者の就労支援に関する制度・施策と相談援助活動(その他の日中活動支援を含む)について理解する。 行政機関における精神保健福祉士の相談援助活動について理解する。 	① 精神障害者の概念	○ 精神障害の特性と人としての一般性	
	② 精神障害者の生活の実際	○ 精神障害者の生活実態	
	③ 精神障害者の生活と人権	○ 精神障害者の生活支援の理念と概要	
		○ 地域生活における精神障害者の人権	
	④ 精神障害者の居住支援	○ 住居支援制度の概要	
		○ 住居支援に係わる専門職の役割と連携	
○ 住居支援の実際			
○ 住居支援における近年の動向と課題			
⑤ 精神障害者の就労支援	○ 関係する組織、団体、専門職、自助組織等との連携	・ 国・都道府県・市町村の役割と連携	
	○ 就労支援制度の概要	・ 障害者雇用促進法、ジョブガイダンス	
	○ 就労支援に係わる専門職の役割と連携		
	○ 就労支援の実際		
⑥ 精神障害者の生活支援システム	○ 就労支援における近年の動向と課題		
	○ 関係する組織、団体、専門職、自助組織等との連携	・ 国・都道府県・市町村の役割と連携、ハローワークとの連携	
	○ 精神障害者の自立と社会参加		

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
		○ 福祉的就労をはじめとする一般就労以外の生活支援の実際	
		○ ソーシャル・サポートネットワーク	
	⑦ 市町村における相談援助	○ 精神保健福祉相談員	
	⑧ その他の行政機関における相談援助	○ 都道府県、保健所、精神保健福祉センター等における精神保健福祉士の機能と役割	

1. 人体の構造と機能及び疾病(30時間)

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
<ul style="list-style-type: none"> 心身機能と身体構造及び様々な疾病や障害の概要について、人の成長・発達や日常生活との関係を踏まえて理解する。 国際生活機能分類(ICF)の基本的考え方と概要について理解する。 リハビリテーションの概要について理解する。 <p>※ 精神保健福祉士に必要な内容となるよう留意すること。</p>	① 人の成長・発達	○ 身体の成長・発達	
	② 心身機能と身体構造の概要	○ 精神の成長・発達	
		○ 老化	
		○ 人体部位の名称	<ul style="list-style-type: none"> 頭部、頸部、胸部、背部、腹部、四肢、体幹、脊柱、血管 その他
		○ 各器官等の構造と機能	<ul style="list-style-type: none"> 血液、呼吸器、消化器、泌尿器、循環器、支持運動器官、内分泌器官、神経系、感覚器、皮膚、生殖器 その他
	③ 国際生活機能分類(ICF)の基本的考え方と概要	○ 国際障害分類(ICIDH)から国際生活機能分類(ICF)への変遷	
		○ 心身機能と身体構造、活動、参加の概念	
		○ 環境因子と個人因子の概念	
		○ 健康状態と生活機能低下の概念	

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
	④ 健康の捉え方	○ 健康の概念	<ul style="list-style-type: none"> ・ WHO憲章による健康の定義 ・ その他の定義
	⑤ 疾病と障害の概要	○ 疾病の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 悪性腫瘍、生活習慣病、感染症、神経・精神疾患、先天性・精神疾患、難病 ・ その他
		○ 障害の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 視覚障害、聴覚障害、平衡機能障害、肢体不自由、内部障害、発達障害、認知症、高次脳機能障害、精神障害 ・ その他
		○ 精神疾患の診断・統計マニュアル(DSM-IV)の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 精神疾患の診断・統計マニュアル(DSM-IV) ・ その他
	⑥ リハビリテーションの概要	○ リハビリテーションの概念と範囲	<ul style="list-style-type: none"> ・ リハビリテーションの定義、目的、対象、方法 ・ その他